

議員出前講座 児童感想



《石井小学校》
平成26年12月16日(火)

派遣議員：桜木博 議員、酒井喜親 議員

・私たちは社会科の授業で「私たちの生活と政治」を学習しました。その中では、市議会の仕事、国会の働き、内閣の働きなどを学習しました。でも、県議会の働きなどは学習しなかったので、今日の県議会出前講座は、とても勉強になり、県議会の働きがよくわかりました。



・定例会は、毎年4回と決められていて、2月、6月、9月、12月に開かれることがわかりました。



・知事の出したいろいろな計画や条例などが県民にとって役立つものか調べたりして、議会で話し合いをして決定していることがわかりました。

・県議さんの話を聞いて、すごく大変な仕事なんだなと思いました。議会をしている方が大変だと思っていましたが、議会がない時、議員の方たちは、いろいろな場所に出張に出て仕事をするそうです。



・県議会の定例会を傍聴できることがわかりました。実際に、議員さんが話し合いをしているところを傍聴席で見学したいと思いました。

・私は、一度市議会の様子を見学に日田市役所に行ったことがあります。その時は、二十数人の市議会議員さんが参加していて、日田のことはこんなふうになるのかと思いました。県議会でも、知事や議長、議員などが集まって、県の予算などを決めるので、議会はすごく大切なことだと思いました。



・県議会があるから、ぼくたちが生活や勉強ができるんだということが最終的にわかりました。

・写真やクイズなどを交えて、ていねいに説明してくださったので、とてもわかりやすかったです。

・これからの政治に興味・関心を持っていきたいと思いました。ニュースなどでも政治のことについて話している時は聞いてみたいと思いました。

